



目に留まる。手に取って広げる。描かれた使い方やピンポンちゃんを眺める。

そこから、訪問看護についての会話が始まる――。

No.16には、手ぬぐいを訪問バッグに添え、身につけ、車内や事業所に掲げて活用したご報告が届きました。スタッフ同士で使い方を考え、SNSで紹介するなど、一枚の手ぬぐいを起点に、それぞれの現場で工夫の輪も広がっています。

01 男鹿市立 男鹿みなと市民病院 様（秋田県）



耳を傾けレッツゴー

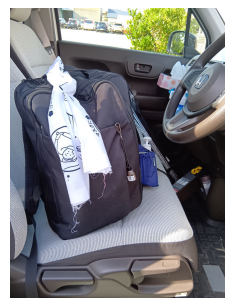
訪問リュックに付けて出向き、いつもと違う様子に興味を持って頂き手ぬぐいの図柄を見せて活用方法をアピール。猛暑対策の一環として汗拭きとして利用したりしました。利用者様からは図柄を見せると色々な手ぬぐいの利用方法に関心を持って頂いたり、ピンポンちゃんのキャラクターに興味を持って頂いたりしました。

利用者様やご家族様との話題にもなりました。

また、事業所内での士気を高めることへも繋がったと思います。手ぬぐいはどんな場面でも利用できるので常に携帯しつつ災害対策にも役立てたいと思います。

楽しい企画をありがとうございました。

手ぬぐいと一緒に
安全運転で向かいます



02 訪問看護ステーションあじさい 様（神奈川県）



訪問時に保冷剤つけて首に巻く、汗拭きに、スタッフ間で活用方法検討会。活用方法インスタで紹介

手ぬぐい活用方法！

03 川根本町訪問看護ステーション 様（静岡県）



訪問先で、自動車の日よけにつけました。

暑さに負けず頑張るぞ！

04 訪問看護リハビリステーションあじさい 様（秋田県）



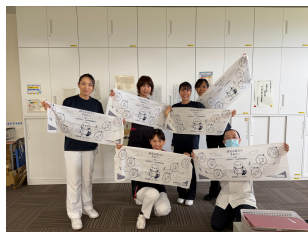
手ぬぐいと一緒に集合写真！

手ぬぐいを首に巻く等身につけて訪問しました。

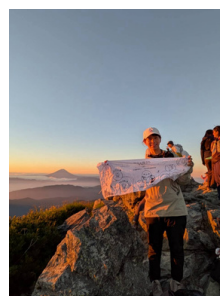
05 伊那中央病院訪問看護ステーション 様（長野県）



訪問看護を広げよう



これから出発！さあ今日もがんばろう！



北岳山頂から、
訪問看護を広げよう

訪問看護ステーション前のホワイトボードに手拭いを展示し、訪問看護の周知に取り組みました。様々な人の目に触れるところに展示したことで、訪問看護の役割や活動について興味を示していただくきっかけになったと思います。今後も、訪問看護を身近に感じていただけるよう、普及・啓発活動に取り組んでいきます。

訪問看護の普及啓発のきっかけとして、ありがたい企画でした。

これまでに寄せられたご報告でも、「手ぬぐいを常に携帯し、災害時にも役立てたい」「スタッフ同士で活用方法を考えた」「今後も訪問看護の普及・啓発に取り組みたい」といった、これからにつながる声が聞かれています。手ぬぐいPR作戦への参加をきっかけに、それぞれの事業所で新たな工夫が生まれ、訪問看護を伝える意識が日々の活動の中に根付き始めています。

手ぬぐいを配って、使って終わりではなく、その経験が次の発信や備えにつながっていることを、私たちも大変うれしく感じています。事業所での展示やSNSでの紹介、日々の訪問、そして北岳の山頂まで、皆さまがそれぞれの場所で届けてくださった“訪問看護の風”。その一つひとつに心より感謝するとともに、これからの活動報告も楽しみにお待ちしております！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

